

肺炎で入院される方へ

KCH-251-06-0202-002

患者氏名：

経過 日付	1日目(入院日)	2日目	3日目	4日目(退院日)
	/	/	/	/
ゴール (到達目標)	①入院生活について理解ができる ②治療について理解ができる	①発熱のコントロールができている ②低酸素になっていない（酸素飽和度92%以上）	①38度以上の発熱がない ②呼吸状態が安定している ③水分、食事摂取が普段の半分程度行える	①肺炎症状が軽快し、自宅退院ができる ②薬物療法について理解でき、内服が行える
治療 処置	朝、夕の2回検温を行います。 体内の酸素濃度をみるため、酸素のモニターを装着します。 24時間の点滴があります。点滴中は2時間毎に観察を行います。 病状に応じて、点滴量は変更となりますので、その都度説明します。 抗生剤を6時間毎に投与します。（4時、10時、16時、22時） 必要時、吸入をします。（8時、12時、16時、20時）※年齢に応じて、補助器具の購入が必要になります。 必要に応じて酸素投与をします。			朝、夕の2回検温を行います。 抗生剤は内服に変わります。 内服開始時に内服方法を説明します。
検査	主治医が必要と判断し指示された検査がある場合はお伝えします。			
安静度	病室内でお過ごしください。プレイルームはご利用いただけません。 酸素投与がある場合はベッド上でお過ごしください。 転倒・転落防止のため必ずベッド柵はとりつけてください。 小児用ベッドの場合、ベッド柵は上段まであげてください。成人用ベッドの場合、落ちないように3点以上柵をしてください。			
食事	食事の制限はありません。普段通り摂取可能です。 病院食をお出しする場合、アレルギーがある方はお申し出ください。また、お粥やパン食がご希望の場合は、変更ができますので、お申し出下さい。 人口乳を希望される場合、はぐくみをお出しします。その他、特殊ミルクは取り寄せに時間がかかるため、すぐに用意できないことがあります。 咳のため、嘔吐することがあります。1回量は普段より減らし、分割して摂取することをお勧めします。 水分は少量ずつ、普段量摂取するようにして下さい。			
排泄	持参されたオムツ、または個室の場合は病室のトイレ、総室の場合は室外のトイレをご利用ください。 トイレ歩行が困難な場合は、尿器の貸し出しを行っているのをお申し出下さい。			
清潔	入浴は不可です。平日は看護師にて体拭きを行います。 土日は、使い捨てのタオルの貸し出しを16時まで行っています。			
説明	医師から説明があります。 看護師から入院の説明があります。	病状や治療の説明は、必要時医師が行いますが、ご希望であればお申し出下さい。 入院中、お困りのこと、ご心配なことがありましたら、いつでもご相談下さい。		薬剤師から内服薬の説明があります。 内服が行え、状態が落ち着いていれば、午後の退院となります。

※今回の入院につきまして現時点での診療計画は以上の通りです。なお、この説明は現在の病状から予測される範囲のものです。
病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。